



チゴザサ [稚児笹]

常緑 / 特殊樹 / 園芸品種



科名 イネ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い
草本扱い（保証の観点より）

草丈は膝下程度で、葉には白～黄色の美しい縞模様が入る。涼しげな縞模様に人気があり、明るい場所ではより鮮明になる。葉が密生するので、低い刈り込みにもすることもできる。根締めやグラウンドカバーのほか、法面では土留植栽として利用できる。メダケ属の園芸品種。



Memo

地下茎での繁殖力が強いので、区切られたスペースや地中に防護シートを施すと管理しやすくなる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	🌸 花期	(観賞には向かない)					■						
	🍒 果実	(観賞には向かない)											
	🍁 紅葉												
	🌱 施肥	(不要)											
✂️ 剪定				■						■			

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強	○			弱
暑さ	強	○			弱
潮風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

斑入りが鮮明で通年美しい品種。管理のポイントは①繁殖力旺盛なので周りに仕切りをする②定期的な刈り込みをする③土壌を乾燥させないなど。なかでも、水切れしないよう水やりに注意する。

剪定

タケ、ササは、地下茎を伸ばし増えるため、地下に仕切りを設けると、目的の範囲で楽しめる。筍（たけのこ）が出る前の3月頃に地際で刈り込むと、新葉が生え揃い美しく維持できる。

病虫害

風通しが悪いとカイガラムシやサビ病が発生することがある。